



思いやりの気持ちが笑顔にさせる

2025年は終戦から80年目の節目の年となります。私が4、5歳くらいの時に祖父母から戦争に行った話や空襲警報が鳴ると押し入れに急いで身を隠した話を聞いたことを思い出します。今現在も、争いをしている国があり、多くの人々が辛く、悲しい思いをしている現実があります。ニュースで小さな子どもたちが泣いている姿などを見ると、胸が締め付けられる思いがします。だからこそ、私たちは当たり前の日常を繰り返し送れていること、食事を口にできていることに感謝の気持ちを忘れてはいけないと思わされます。年長クラスでは子どもたちと絵本などを通して戦争や平和について一緒に考える時間を持ちたいと考えています。

暑い日が続き、疲れも出てくる頃ではないでしょうか。暑すぎて水あそびやプールに入れないという日も続いていると思いますが、保育室を見渡すと、イス取りゲームやスライム作り、相撲などを通して、子どもたちの楽しそうな笑い声、笑顔が見られます。そんな子どもたちの姿はとても輝いていて、気付けばこちらでも自然と笑顔がこぼれてしまいます。暑さに負けず、たくさんあそんで、いっぱい食べて、そして休息を取りながら、暑い日を元気に過ごしていきましょう。そして、子どもたちの未来が、お互いの幸せを思い合える平和で安全な世界となり、いつまでもこの笑顔が続くことを祈りたいと思います。

川崎恵一郎

「できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らなさい」 ローマ書12章18節



<8月の予定>

7日(木) 誕生会

☆毎週土曜日に避難訓練実施

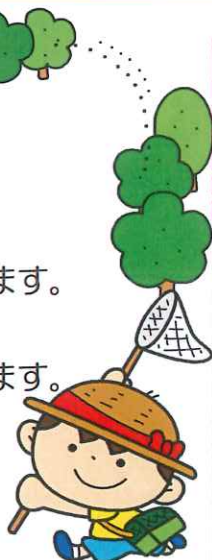
☆玉川大学の実習生を受け入れます。

18～30日

☆高校生ボランティアを受入れます。

4・5日

よろしくお願いいたします



☆ファミリーデーについて☆

10月18日(土)のファミリーデーは
横川小学校の体育館で行います。

☆引き渡し訓練について☆

安全計画に基づいて、今年度の引渡し訓練は
10月24日(金)16時から行います。

詳細については10月に配布される手紙を
ご覧ください。

※天候により、内容を変更する可能性があります。

※安全計画は事務所に掲示しています。

★東京都の第一子保育料無償化事業について★

令和7年9月1日より、認可保育施設を利用するすべての世帯について通常保育料が無償となります。後日、区から後期保育料の決定通知書が送られます。詳細は、墨田区役所ホームページの関連ページをご覧ください。

つぼみ組
(0歳児)

お水、ちゃぷちゃぷ♪



おもちゃと
一緒に凍らせた水
です。



つぼみ組は、室内にタライやケースを用意して水遊びをしています。

最初は、水遊びに慎重だった子どもたちも、今では水に浮いたボールやおもちゃを掴もうとする姿や、おしりを突き出してタライの中に入りそうな勢いで楽しむ姿も見られています。

水遊びの他にも氷あそびもしました。冷たい氷を触ると“冷たいよ～！”とおしゃべりしそうな渋い表情になる子どもたち！Aさんは、水の中に入った氷のチェーンを触り、だんだん溶けてくるとチェーンが出てきたのを見て「(で) たっ！」と嬉しそうにお話していました。

まだまだ暑い夏。子どもたちが喜ぶ“涼”を感じられる感触あそびを提供していきたいと思います。

たんぽぽ組
(2歳児)

「お家の中は満員です」

最近の流行は積み木やブロックで大きなお家を作ること。子どもたち数名が集まって、頭がつきそうな距離で協力しながら作っています。

さて、その完成したお家は誰のための家かと言いますと、お人形や動物（ブロック等）のお家になるのです。そして「ゾウさんもウサギさんもワニさんも入れるー」と何でもかんでもいちゃいませ状態なので、お家の中は満員電車を思わせるほどにぎゅうぎゅうなのです。その勢いでお家は崩壊することがありますが、それすらも楽しいようで「また作ればいいかー」と笑う子どもたちです。

いつか積み木などで子どもたちが入れる大きさのお家を作るのが保育者の密かな野望です。

すみれ組
(2歳児)

「やってあげるー！」

現在、手洗いは「水止めて～」「(ペーパータオル) 取れない～」。ブロックでは、「(探さなくて) ○○ない」。着替え時には「やってー」などと“できない”という意味の声飛び交っています。はじめは保育者がやり方を教えながら補助をしていましたが、この数か月その様子を見ていた子どもたち。最近「○ ○ (名前) やってあげるー！」と水を止めてくれたり、ペーパータオルを取ってくれたり、「出してあげる～」と服を出してあげて、さらにカゴをロッカーに戻してくれたり子ども同士で助け合う姿が見られるようになってきました。時には、泣いている友だちにティッシュを持って行き、優しく涙を拭いてあげる姿が見られることもありますよ！また、本当は自分でできるけれど友だちに手伝って欲しくて「(嬉しそうに) できない～♪」と言う姿もあって、可愛さ満載な子どもたちのやり取りに毎日笑顔になります😊

ちゅうりっぷ組
(3歳児)

「いろいろ感触あそび！」

なかなか陽の下で遊べないこの時期は、子どもたちが楽しめるように感触あそびをしています。保育者が用意したスライムで遊ぶこともあれば、子どもたちが“パンどろぼう”シリーズの絵本を読んでいるときの発言から、パン作り（小麦粉粘土）をやってみたり、毎年恒例になっている、どろんこも楽しんだりしています！スライム作りやパン作り（小麦粉粘土）では手で思い切りかき混ぜて、形のなかったものが変化する様子を不思議そうにしています。どろんこでは保育者も一緒になって泥の上に座り込み、泥の掛け合いもしています！

去年のことを思い出すと、感触遊びが苦手な子どももいたのですが、今年は積極的に遊びに参加する姿もあり、遊びの広がりが感じられます！また、日によっては感触あそびをせず他の遊びに夢中になっていることもあります。みんなが遊んでいる物だけでなく、自分のやりたい遊びを見つけられるというのもステキですね！
まだまだ暑さが続く日々ですが、子どもたちと一緒にひんやりと楽しい時間を送っていこうと思います！

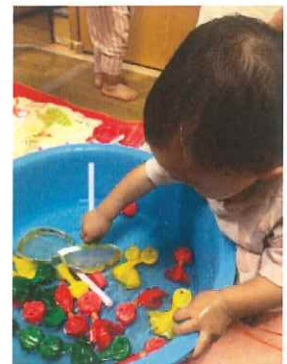




もも組
(1歳児)

?!おへやで水あそび?!

連日熱中症指数が基準値を超え“テラスで水あそびができない”と悩み…そうだ！部屋でもできることがある！と保育者同士でアイデアを出し合いました。まずはタライに水を入れ、カプセルあそび。水の冷たさを感じながら、半透明な色とりどりのカプセルが浮かび、透明の皿に集めて「きれい」と見ている子どもたち。カプセルの穴から水が流れ出るのをじょうろのように楽しんだり、パカッと開けて「メガネ～」と目に当てて友だちと笑い合っていました。次にセロハンで作った金魚をパック容器の枠とネットで作ったポイでの金魚すくいも楽しみました。夢中で金魚を捕まえていましたよ。これからも部屋でのあそびを工夫してひんやりした感触を楽しんでいきますね。



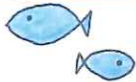
さくら組
(1歳児)

最近、子どもたちが友だちの名前を覚えて呼ぶようになってきました…！登園してくる友だちの名前をうれしそうに教えてくれます。また、目を合わせて並んでハイハイしてみたり…子どもたち同士にしかわからない言葉で会話?!をしてみたりしながら、ケラケラと笑っています。更にこの前、AさんがBさんの方へ手を伸ばして“てつなぎしよう”と示していました。Bさんは最初戸惑っていたのですが、保育者が入って「てをつなごう～♪」と歌を歌いながら三人で手を繋ぐととても嬉しそうにして、何度も行っていました!!このような姿が増えてきたことに、子どもたちの成長を感じると共に微笑ましい気持ちになりました☆

もも組&さくら組
(1歳児)

子どもたちの成長や子ども同士の関わりが見られ、もも組とさくら組は7月から一緒に食事をしています。また、日々のあそびも一緒に過ごしている日が多くなっています♪
これからも1歳児として関わり合いながら成長する子どもたちを見守っていきたいと思います。

ゆり組
(5歳児)



“かがやき八景島ゆりぐみ夜までパーティー”



少し前の話になりますが、6/27(金)に八景島シーパラダイスに行ってきました。園に戻ってきてからも子どもたちと考えたプログラムを元にテントで休息、プールでお風呂等、解散までの20時近くまで楽しいことが盛りだくさんでした！その中からいくつかを選んで、思い出を振り返っていきたいと思います。

八景島シーパラダイス

行きのバスではバスレクを楽しみながら渋滞もなくあっという間に到着！色々な魚や生き物を見てゆったりした時間を過ごす中、お家の方が作ってくれたお弁当が楽しみ過ぎて「お弁当食べるの後どれ位？」という声が多数でした(笑)少し早めのお弁当を食べ、楽しみにしていたイルカのスタンプをしおりに押し、その日の目玉“イルカショー”を楽しみました。ショーのBGMに思わず立ち上がってダンスをしたり、イルカやシロイルカ等のショーに目を輝かせて拍手をしたりとキラキラした子どもたちの笑顔が印象的でした！翌週にこの日の思い出の絵を描いたのですが大半がイルカショーの絵でした。家族とはまた一味違う、ゆり組のみんなとみるイルカショーは特別だったようです♪

みんなの所に
集まるのがホッ
と。プカプカシ
イで来てくれた
ペンギンに
夢中でさっ



圧巻のイルカ
ショーの「もう系
あっちゃったの-？」
と系ありを小首
しきみん
でしな=じょ

プールでお風呂

「みんなで銭湯に行きたい！」とリクエストがありましたが現実的には難しく…「それならプールを使うのはどう？」と子どもたちが閃き、プールをお風呂にすることになりました。お湯を張り、入浴剤を入れて気分は銭湯！BGMに「いい湯だな」を流し、お風呂の中でダンスを伝授しみんなで踊りました♪様子を見に駆けつけてくれたばら組のお友達に見守られながら「気持ちいい〜！」と“その湯”に癒される子ども達でした。

夜の保育園を探検

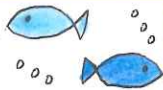
「普段は家に帰っている時間で保育園は真っ暗、他の子どもたちも居ない中何をしたいか」と聞いてみると「保育園を懐中電灯で照らして探検したい！」とのことで、美味しい夜ご飯のカレーを食べた後に探検しました。至る所に貼ってある水族館の写真を探しながら進んで行くと、和室では手品を披露してくれるコーナー、もも組ではお腹の空いたパペットのカエルにご飯をあげよう！というコーナーがありました。手品に驚く子どもたちは「え〜！？なんで??」「もう一回！」と盛り上がっていました。普段ほとんど入ることのない部屋にも特別入り、ドキドキワクワクな表情をみせる子どもたちでした。

リクエスト
メニューを
みんなで作
いたなごき
ます♪



フェイクで見て
あったゴリラに
米分した耳敏員の
写真をみつけ
「あったー!」「あれ？」
とひと笑い😊

ゆり組
続き★



水族館に行った経験を経て…

水族館ごっこがやりたいな♪



子どもたちとの会話の中でイルカショーに出ていた“シロイルカやセイウチの大きさはどの位なのかな？”という話になり、みんなに調べてきてもらいました。5mということは分かったけれどどんなもんだ？とピンとこないでいると「みんなで横になってみたらいいんじゃない？」とAさんから提案があり、メジャーを使いながら実際にみんなで横になってみました。実際の大きさを目の前にして、「遠くで見ていると分からなかったけれど、すごく大きい！」と言っている人もいて、子どもたちの気づきや学びもありました。

また、先日の帰りの会では一人の子が「ゆり組でも水族館ごっこをしたい」と言ってくれて、満場一致で行うことになりました。シロイルカ、ペンギン、クラゲ、レッサーパンダ等の自分がやりたい担当に分かれ、9月の開催を目標に準備にとりかかった所です。以前おこなったお店屋さんごっこは一味違う水族館ごっこがどんな風に出来上がっていくのか、今からとっても楽しみです。子どもたちが全クラス招待したいと意気込んでいて、みんなを招待しますのでお楽しみに～♪♪

ばら組
(4歳児)

となりのゆりぐみさん

ある日のどろんこあそび。シャワーを終えた子どもから部屋で遊ぶこととなりました。ゆりぐみも室内遊びをしていたので、ゆりとばらの間の戸を開け放ち、ゆりぐみでも遊んでいいよと声をかけると、Aさんは「え、いいの？」とにっこり。シャワー中にそれを聞きつけたBさんは、タオルを巻いた姿でテラスから園庭にいる友だちに向かって「おーいー！みんなーゆりぐみで遊べるよー」と大声で教えてあげていました。ばらぐみの子どもたちにとって、ゆりぐみの部屋は特別な世界です。ばらぐみにはない玩具が魅力的なのはもちろんですが、ゆりぐみのお兄さんお姉さんがやさしく声をかけてくれたり、あれこれ気遣ってくれたりするので、ちょっぴり甘えられるお客さん気分。担任の目からは、ばらぐみで生活している時よりも小さく？幼く見えるのですから不思議です。そんなゆりぐみさんから日々たくさんの刺激を受けているばらぐみの子どもたち。ゆりぐみのお姉さん数名が『サンタクロースやさん』に招いてくれた日の夕方には、ばらぐみで『ぱくぱくやさん』がオープン。お店の設定から「こちらから好きな物をお選びください♡」「はい、お預かりします！」「少々お待ちくださ～い」などの接客の口調、買い物から商品のお渡しまでのやり取りがゆりぐみさんそっくりで、よく見ているなと感心しました。今後は遊びの時間だけでなく、秋に向けて行事や活動を通してゆりぐみとの関りがますます増えていきます。この先、きっと憧れの存在となっていくであろうゆりぐみさんと共に育ち合っていけることを願っています。

ほけん

鼻水、垂れていませんか？

鼻水を垂らすのは冬というイメージがありますが、園では鼻水を垂らしているお子さんが少なくありません。熱はないし元気だと鼻水くらい何ともないと思いがちですが、お子さんには寝ている時に咳が出る、食が進まないなどの症状はないでしょうか。鼻づまりの息苦しさが原因で寝不足や食欲不振になることがあります。また子どもの耳は構造上菌が入りやすく炎症をおこしやすいため、長期間鼻水が出ているといつの間にか難治性の中耳炎になっていることがあります。この場合はお子さんが耳を痛がるなどわかりやすい症状がなく鼓膜をみて初めて見つかることが多いので注意が必要です。また鼻水をすすり上げるのは鼓膜に大きな負担をかけるので、鼻水をふき取る、自分でできるお子さんには優しく鼻をかむ習慣をつけてあげてください。



おしょくじ

ジュースの飲み過ぎには気をつけましょう

毎日暑い日が続き、冷たい「ジュースが飲みたい！」という場面も増えてくるかもしれませんね。しかし、ジュースには砂糖が沢山含まれている物がある事をご存知ですか？500 mlのペットボトルに角砂糖 10 個以上入っているものもあります。ジュースを飲み過ぎると次のような心配があります。

- ① 虫歯の原因
- ② 食事の量が減ってしまうことにより栄養バランスが崩れる
- ③ 甘い味に慣れてしまい水やお茶を飲まなくなる



おすすめの水分補給は？

麦茶やお水がおすすめです！ 喉が渴いた時にはまずはお水やお茶にし、ジュースは「おやつの中の特別な飲み物」として考えると◎。毎日の水分補給に水やお茶を選ぶことで健康的な食習慣を身に付ける事が可能になります。お家でも是非意識してみてください。

おひさま文庫

以前 広島平和公園に行った時 近くを歩いていた親子の会話が
目に入ってきました。(子どもは小学校高学年くらい)

子「この火はなあに？」(平和の灯を見て)

親「これは平和の灯火、これをずっと消さずに灯し続けて
いるのよ。」

子「ふーん、でも、この火もいつか消えるよね。」

親「んー、消えたとしたら、その時は みんながとても貧しく
なるのよ。」

子「でも オレ今全然 貧しくないし」

親「そうね、今はね、うーん 君には何て説明したらいい
かなあ、平和ってね、すごく難しいのよ……」

平和ってすごく難しい

『にんげんていいな』の歌の歌詞のように

① おいしいおやつにほかほかごはん
子どもの帰りを待ってるだろうな ♪

② みんなでなかよく ポチャポチャおふろ
あったかい ふとんで眠るんだろうな ♪

(作詞・山口あかり、作曲・小林亜星)



そんな日々が 何よりの 平和なんだろうなと感じるこのごろ。

好きな本を好きな時に読むことができる、

それも 平和だからこそ、と思っています。

80年目の終戦の日によせて

8月12(水)~15(金)は
図書整理の為
おひさま文庫は休室です

・「へいわってどんなこと？」 作、浜田桂子 童心社

・「へいわってすてきだね」 詩、安里有生
画、長谷川義史 ブロンズ新社



やまびこ

いつもありがとうございます。

兄弟の小学校の個人面談でふと思ったのですが、光の園は個人面談がないのでしょうか？（年間予定表に記載がなかった）上の子達の保育園でもありましたし、この辺の保育園はあると耳にしました。

日々の様子や連絡は、何かあれば伝えていただいているので感謝しています。子どもの前では話せないことや要望なども話せる、聞ける個人面談があると良いと思います。

こだま

個人面談について、年間予定表に記載していなかったためわかりづらく申し訳ございませんでした。

光の園保育学校では、固定の個人面談期間を設定していませんが、随時お申し出に応じて面談を行っています。保護者参加の際に面談をご希望される方もいらっしゃいます。ご都合に合わせて個別に面談の時間を設けていますので、ご相談やお気付きのこと、お子様の様子を聞きたい、保育園と共有したいことがある時など担任や事務所までお声掛けください。よろしくお願いいたします。





8月

0歳児 つぼみ組

- ・ 夏しか経験できないあそびを楽しみながらゆったりと過ごす。

1歳児 もも組・さくら組

- ・ 保育者や友だちと一緒に水や砂など夏のあそびを十分に楽しむ。

2歳児 たんぽぽ組・すみれ組

- ・ 保育者や友だちと一緒に夏のあそびを楽しむ。

3歳児 ちゅうりっぷ組

- ・ 保育者や友だちと一緒に、夏のあそびを十分に楽しむ。

4歳児 ばら組

- ・ 夏の生活の仕方がわかり、身のまわりのことを自分でしようとする。
- ・ 水や土に親しみ、夏のあそびを十分にする。

5歳児 ゆり組

- ・ 自分のやりたい遊びにじっくり取り組み、試したり工夫し目標をもってあそぶ。
- ・ 異年齢の友だちと関わり、思いやりの気持ちを持つ。